

マニフェスト「福井元気宣言」の概要

理 念

1. 今後4年間を国から自主・自立した「福井県政府」樹立期間と位置付け、新しいビジョンで県民の皆さんとともに県政を推進します。
2. 山積する課題の一つ一つを責任を持って解決し、福井が持つ「良きもの、優れたもの」を大切に活かすことにより、「県民の皆さんが誇りを持てるふるさと福井」を実現します。

任期の4年間で達成する主な政策公約

行財政構造改革の断行

大規模施設の原則凍結、成果主義に基づく大胆な事業のスクラップ
知事・副知事などの報酬の10%カット、県職員数の5%削減、管理職手当と超過勤務の縮減
外郭団体等の整理合理化、再就職の見直し
以上の取組などにより200億円の財源創出

元 気 な 産 業

新しい「ふくい産業風土」を創出します。

経済対策の緊急発動
ふくい産業風土創出
豊かさを支える、農林水産業の高度化

具体的施策の例

- ・ 経済社会活性化戦略会議を設置し提言を即時実行
- ・ 15,000人の雇用創出
- ・ 産学官共同研究企業数の倍増
- ・ 「ビジネス・スクール」開設
- ・ 農業生産法人数・認定農業者数を1.5倍
- ・ 県産材利用率を50%以上

元 気 な 社 会

世界に誇る、「福井人」を育みます。

女性の元気と活力をいかした福井づくり
未来を託す人づくり
やさしくて、熟年パワーが活きるまちづくり

- ・ 30人学級編成の導入
- ・ 高校学力全国10位以内の実現
- ・ 「福井型コミュニティ・スクール」を全市町村に創設
- ・ 「まちなかキッズルーム」を100か所設置
- ・ 「病児デイケア」を全市に設置
- ・ 介護施設「待機者ゼロ県」実現

元 気 な 県 土

安全で快適なふくいを創ります。

県民の立場に立った原子力政策
より近く、より便利に高速交通網の整備

- ・ 原子力の立地が福井県の振興に結びつくような政策の実行
- ・ 北陸新幹線の県内着工の実現
- ・ 舞鶴若狭自動車道をはじめとする高速交通体系の整備促進

元 気 な 県 政

時代に合った行政システムに転換します。

新しい行政システムの確立
確かなふるさと福井づくり

- ・ 副知事に優秀な民間人を登用
- ・ 座ぶとん集会を実施
- ・ 県庁内ベンチャー事業を実施
- ・ 県公共施設間にバス巡回を実現